

# 授業づくり・授業改善に向けた「校内研修で活用できる資料」一覧

研修の導入	テーマ	目安の時間	研修の概要
授業での課題から	児童生徒が学ぶ楽しさを実感する授業づくり	30分	児童生徒が学ぶ楽しさを実感する授業づくりに向けた、教師のコーディネート等について考える。
	児童生徒が課題解決に向けて、自ら取り組む問いや学習課題の工夫について	30分	児童生徒が課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができた実感できるような問いや学習課題の工夫を、自分の授業を基に考える。
	児童生徒が「わかった」「できた」を実感する授業づくり	30分	児童生徒が「わかった」「できた」を授業で実感するための手立てを、授業の場面（導入・展開、終末、次時以降）を通して考える。
	自分の考えがうまく伝わるように工夫して発表する児童生徒の育成に向けて	30分	各学校の現状や実態に応じて3つの演習題から選択し、自分の考えがうまく伝わるよう工夫して発表できる手立てや取組について考える。
学調の分析結果から	全国学力・学習状況調査問題や結果を活用した授業改善に向けて	35分	誤答の傾向から、児童生徒がどこでつまづいているかを確認し、学校や教科等での授業改善の取組について意見を交流し、自分が授業で取り組むことを考える。
児童生徒の意見から	児童生徒が主役となる授業を目指して	30～60分	児童生徒参加型の演習とし、児童生徒が主役となる授業について、教員と児童生徒が意見を交流して考える。

※「目安の時間」「研修の概要」は、研修資料を選択する際の参考としてください。